

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年11月4日（水）

2 確認箇所

- ・伐採木一時保管エリアM
- ・ガレキ類一時保管エリアP 1 南側（除伐作業で発生した伐採木等の仮置き場所）

3 確認項目

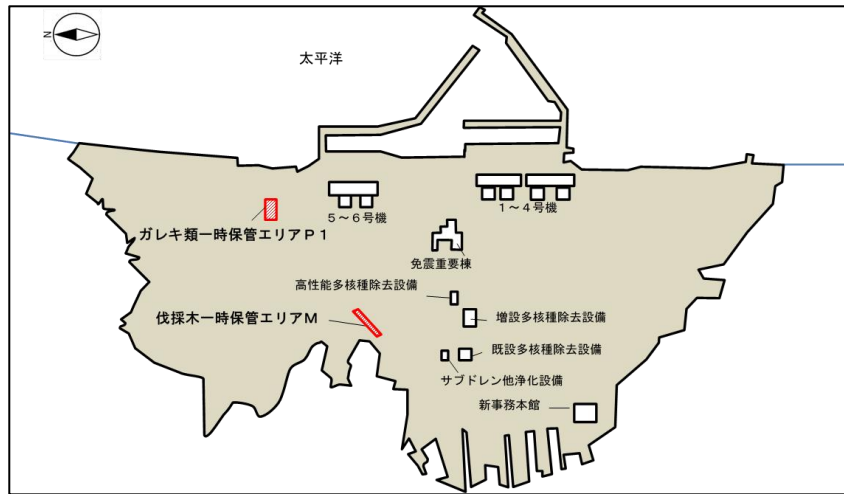
- （1）伐採木一時保管エリアMの状況
- （2）除伐作業で発生した伐採木等の仮置き状況

4 確認結果の概要

（1）伐採木一時保管エリアMの状況について

東日本大震災後に福島第一原子力発電所構内の敷地造成等により発生した伐採木の屋外保管エリアの一つである伐採木一時保管エリアMの現況を確認した。（図1）（前回確認日：令和2年1月16日）

- ・現地確認時には作業は行われていなかったが、エリアの西側には、車両やフォークリフト、重機があり、H鋼を架台にして単管パイプが組み立てられていた。（写真1）
- ・エリア中央部の道路脇に保管されていた伐採木の一部が取り出されて移動された様子が見受けられた。（写真2）
- ・エリアの東側は前回確認時と変化はなかった。（写真3）
- ・保管している伐採木の内部温度を測定している温度計の指示値は、確認した範囲では約10℃～17℃であり異常は見られなかった。（東京電力では屋外集積している伐採木については60℃を超えた場合に高温部への集中散水を実施するとしている。）（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
エリア西側の状況
(南西側から撮影)



(写真2)
エリア中央部の状況
(南西側から撮影)



(写真3)
エリア東側の状況
(南西側から撮影)

(2) 除伐作業で発生した伐採木等の仮置き状況について

9月11日のパフォーマンス向上会議において、管理不備の対応状況について審議されたガレキ類一時保管エリア南側における伐採木等の仮置き状況を確認した。(図1) (前回確認日：令和2年9月29日)

- ・伐採木等を収納したフレキシブルコンテナバッグを仮置きしているエリアは、新たにロープで区画され、一部のフレキシブルコンテナバックが搬出されていた。(写真4)



(写真4-1)
ガレキ類一時保管エリアP1南側の仮置き状況

(前回(9月29日)北西側から撮影)



(写真4-2)
ガレキ類一時保管エリアP1南側の仮置き状況

(今回(11月4日)北西側から撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。